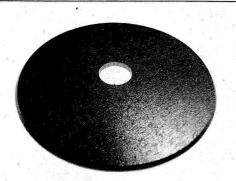
は7月に終わる」 ――ジャパン・バイオデザインの 展望を教えてください。 研究科特任助教。ジャパン・ バイオデザインでは東大のプログラムの進行・管理を主に 担っている。

めて複雑で、実現が絶望的に困難で あることが次第に明らかとなる。 70年代に入ると、AIは極めて簡略

代の到来である に効果を発揮す 機械学習は規則





5いじか■に用いている「STC」は、銅と黒鉛を組み合わせることで非常に高い熱伝導率を実現しています。

材種	密度 (g/cm³)	熱伝導率 (面内方向) (W/m/K)	熱伝導率 (面直交方向) (W/m/K)
STC-CH	4.1	630	30
純銅	8.9	40	00

5いじかは松江工業高等専門学校および島根県産業技術センターとの共同開発品です。

- STC◎ 登録商標第 5365262号 特許第 4441768号
- 耐雷向上レセプター 特願 2015-011469 号
- 風車の避雷方法及び装置 特許第 5789826 号

→ 株式会社 守谷刃物研究所

本社工場 〒692-0057 島根県安来市恵乃島町113-1 Tel.0854-23-1311 FAX.0854-23-1403





古八八七巻巻

水平分解能が従来システムの数百分の一、10m四方のメッシュで予測可能。

高精度予測

年平均風速の予測誤差が従来の三分の一以下という高精度。

高速・低コスト

二日間で予測可能な高速低コストを実現。

高い利便性

対象地点の緯度・経度を入力するだけで、日本全国の任意地点での 風速・風向きを予測可能。

上記以外にも、洋上風力発電設備の設計に必要な極値風速および風況の評価機能(新しい台風パラメータデータベース、洋上における極値風速・風況の評価)を実装した「MASCOT OFFSHORE」を開発・販売している。また、発電量予報システム「MASCOT Forecaster」を来年発売する予定であり、建物や植物が風況に与える影響を精度良く評価できる「MASCOT CANOPY」も来年度の発売を目標に開発している。

風力発電事業において重要な役割を担っている注目の企業だ。

株式会社水域ネットワーク

http://www.aguanet21.co.jp

風力発電システムに貢献する注目の製品・技術・サービス

WEBで公開。 KJCBiz

企画・構成 (株)経済情報センタ